

## 安全データシート

作成日 : 2021 年 8 月 11 日

### 1 化学品及び会社情報

- ・ 製品名 : Bulk Kleen® 859TPF
- ・ 整理番号 : K859TPF
- ・ 化学品の推奨用途と使用上の制限
  - ・ 化学品の適用性 金属表面処理薬品
  - ・ 用途範囲 工業用途に限る
- ・ 供給者の詳細
  - ・ 製造元 : Bulk Chemicals Inc.
  - ・ 輸入元 : 株式会社バルクケミカルズ・ジャパン  
〒583-0039 大阪府八尾市太田新町 9-3  
電話番号 : 072-948-4801
  - ・ Eメール : info@bulkchemicals.co.jp
  - ・ 緊急連絡先電話番号 : 072-948-4801 (営業時間内) / 090-1718-2591 (営業時間外)

### 2 危険有害性の要約

#### ・ 化学物質または混合物の分類



皮膚腐食性／刺激性 区分 1B	H314	重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 区分 1	H318	重篤な眼の損傷



特定標的臓器毒性(単回暴露) 区分 1	H370	呼吸器の障害
特定標的臓器毒性(反復暴露) 区分 1	H372	長期にわたる、または反復暴露による呼吸器の障害

#### ・ ラベル要素

##### ・ GHS ラベル要素

本製品は GHS に基づいて分類されラベル表示される。



##### ・ 危険有害性ピクトグラム

GHS05

GHS08

##### ・ 注意喚起語

危険

##### ・ ラベル表示の危険有害性を決定する要素

	水酸化カリウム	
・危険有害性情報	H314	重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
・注意書き		
[安全対策]	P101	医学的な助言が必要な時には、製品容器やラベルを持っていくこと。
	P102	子供の手の届かないところに置くこと。
	P103	使用前にラベルをよく読むこと。
	P260	粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
	P264	取扱い後は手をよく洗うこと。
	P270	この製品を使用する前に、飲食または喫煙をしないこと。
	P280	保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
[応急処置]	P301+P330+P331	飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
	P303+P361+P353	皮膚（または髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと/取り除くこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。
	P304+P340	吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
	P305+P351+P338	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
	P307+P311	暴露した場合：医師に連絡すること。
	P310	ただちに医師に連絡すること。
	P314	気分が悪い時は、医師の診断/手当を受けること。
[保管]	P405	施錠して保管すること。
[廃棄]	P501	内容物/容器を法律や条例に従って廃棄すること。
・その他の危険		
・PBT		なし
・vPvB		なし

### 3 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別：化学物質

・危険成分：

物質名	CAS NO.	濃度	化審法管報 整理番号	安衛法 整理番号

水酸化カリウム	1310-58-3	10-20%	1-369	-
D-グルシトール	50-70-4	2.5-10%	8-50	-
ほう酸カリウム	1332-77-0	10-25%	-	-

#### 4 応急措置

##### ・ 応急処置の説明

- ・ 一般的な情報： 製品で汚染された衣類を直ちに脱ぐこと。
- ・ 吸入した場合： 意識がない場合、搬送は安定な側臥位で行うこと。
- ・ 皮膚に付着した場合： 直ちに多量の水と石鹼で洗うこと。
- ・ 眼に入った場合： コンタクトレンズを着用している場合は外すこと。  
水で数分間洗うこと。  
医師の診断を受けること。
- ・ 飲み込んだ場合： 多量の水を飲み新鮮な空気を供給すること。  
直ちに医師に連絡すること。
- ・ 医師へ伝える情報：
  - ・ 最も重要な急性と発症の遅い症状/影響
    - 胃または腸疾患
    - 吐き気
    - 皮膚刺激性
    - 眼刺激性
    - 鼻および呼吸器刺激性
    - 皮膚または眼の熱傷
  - ・ 必要に応じた速やかな治療と必要とされる特別な治療の指示
    - 関連情報がない。

#### 5 火災時の措置

- ・ 適切な消火剤： 現場状況と周囲の環境に適した消火方法を行う。
- ・ 化学物質または混合物から生じる特定の危険性： 関連情報がない。
- ・ 保護器具： 口呼吸保護装置を着用する。

#### 6 漏出時の措置

- ・ 人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置： 保護具を装着する。保護具が装着されていない人を遠ざける。
- ・ 環境に対する注意事項： 下水道/地上あるいは地下水に排出してはならない。
- ・ 封じ込め及び浄化の方法及び機材： 液体結合性材料(砂、珪藻土、酸バインダー、ユニバーサル結合剤、おがくず)で吸収させる。  
中和剤を使用する。  
付着物、廃棄物等は関係法令にもとづいて処置をする。

- ・ 別条項への参照：
  - 適切な換気を行う。
  - 安全な取扱いの情報は、第7項参照
  - 保護器具の情報は、第8項参照
  - 廃棄の情報は、第13項参照

## 7 取扱いおよび保管上の注意

- ・ 安全に取り扱うための予防： 作業場では、十分な換気を行う。  
エアロゾルを発生させない。
- ・ 火災および爆発対策の情報： 特になし。
- ・ 安全な保管条件（いかなる非互換性を含む）
  - ・ 貯蔵室および容器による要求事項：  
特になし。
  - ・ 共用倉庫での保管に関する情報：  
なし。
  - ・ その他保管に関する情報： 製品の有効期限は製造後1年。  
凍結や結露をさせない。  
容器は確実に密栓する。
- ・ 最終使用に関する特記事項： 関連情報がない。

## 8 暴露制御および保護措置

- ・ 職業性暴露限界値： 天井値 2mg/m<sup>3</sup> (KOHとして) 米国産業衛生専門家会議 (ACGIH)
- ・ 個人用保護衣 (PPE)：
  - ・ 一般的な保護と衛生方法： 食料、飲料、家畜飼料を近くに置かない。  
汚染され浸み込んだ衣類を速やかに脱ぐ。  
休憩前と終業時に手を洗う。  
眼や皮膚への接触を避ける。
  - ・ 呼吸器の保護： 短時間作業の場合は保護マスクを着用する。長時間作業の場合は送気マスクを着用する。
  - ・ 手の保護： 不浸透性保護手袋を着用する。
  - ・ 眼の保護： ゴーグルまたは顔面シールドを着用する。
  - ・ 皮膚及び身体の保護： 耐化学薬品性の頭巾、保護着、保護手袋、保護長靴を着用する。

## 9 物理的および化学的性質

- ・ 基本的な物理的および化学的性質情報
  - ・ 外観：
    - ・ 形状： 液体
    - ・ 色： 茶色
    - ・ 臭い： 弱い刺激臭
    - ・ 臭気閾値： データがない。
  - ・ pH値 (15.6°C)： データがない。
  - ・ 状態の変化：

- ・ 融点／凝固点： データがない。
- ・ 沸点又は初留点及び沸点範囲： データがない。
- ・ 引火点： 適用されない。
- ・ 可燃性（固体、液体）： 適用されない。
- ・ 分解温度： データがない。
- ・ 自然発火温度： 本製品は自然発火性がない。
- ・ 爆発性： 本製品は爆発の危険性がない。
- ・ 爆発限界点：
  - ・ 下限： データがない。
  - ・ 上限： データがない。
- ・ 蒸気圧（20℃）： データがない。
- ・ 密度（20℃）： データがない。
  - ・ 相対密度： データがない。
  - ・ 蒸気密度： データがない。
  - ・ 蒸発率： データがない。
- ・ 溶解性／混和性：
  - ・ 水： 完全な混和性
  - ・ 動的： データがない。
  - ・ 運動学的： データがない。
- ・ その他情報： その他情報がない。

## 10 安定性および反応性

- ・ 反応性：
  - ・ 化学的安定性
    - ・ 熱分解／避けるべき条件： 仕様に従って適用している限り分解は発生しない。
  - ・ 危険反応の可能性： 危険反応は報告されていない。
  - ・ 避けるべき条件： 関連情報がない。
  - ・ 混触危険物質： 関連情報がない。
  - ・ 危険な分解生成物： 通常の保管・使用条件下では危険な分解生成物は知られていない。

## 11 有害性情報

- ・ 毒物学的影響の情報
  - ・ 急性毒性
    - ・ LD/LC50 値に関連する分類  
1310-58-3 水酸化カリウム  
経口 LD50 273 mg/kg（ラット）
  - ・ 初期の刺激性症状：
    - ・ 皮膚腐食／刺激性 皮膚と粘膜への刺激性
    - ・ 深刻な眼の障害／刺激性 強い刺激性
    - ・ 呼吸器または皮膚への感作性 感作性は報告されていない。

- ・ 生殖細胞変異原性 情報がない
- ・ 発がん性 情報がない
- ・ 生殖毒性 情報がない
- ・ 特定標的臓器-単回暴露 情報がない
- ・ 特定標的臓器-反復暴露 情報がない
- ・ 吸引性呼吸器有害性 情報がない
- ・ 毒物学的追加情報： 飲み込むと口と喉に強い刺激、食道と胃の穿孔の危険を引き起こす可能性がある。

## 12 環境影響情報

- ・ 毒性
  - ・ 水生毒性 関連情報がない。
- ・ 残留性・分解性 関連情報がない。
- ・ 環境システムにおける行動：
  - ・ 生体内蓄積性 関連情報がない。
  - ・ 土壌中の移動性 関連情報がない。
- ・ 生態学的追加情報：
  - ・ 一般的な注意事項： 水質危害クラス 1（ドイツ法）（自己評価）：水にわずかに有害  
本製品を地下水、水路、および上下水道に排出させてはならない。
- ・ PBT 及び vPvB アセスメントの結果
  - ・ PBT： 適用されない。
  - ・ vPvB： 適用されない。
- ・ その他の悪影響 関連情報がない。

## 13 廃棄上の注意

- ・ 廃棄方法
  - ・ 推奨 家庭ごみと一緒に廃棄してはならない。  
製品を下水道に流してはならない。
- ・ 推奨クレンジング剤： 水、必要であればクレンジング剤とともに洗浄する。

## 14 輸送上の注意

- ・ 国連 (UN) 番号
  - ・ ADR (陸上), IMDG (海上), IATA (航空) UN1760
- ・ 国連 (UN) 出荷名
  - ・ ADR 1760 CORROSIVE LIQUID, N. O. S. (POTASSIUM HYDROXIDE)
  - ・ IMDG, IATA CORROSIVE LIQUID, N. O. S. (POTASSIUM HYDROXIDE)
- ・ 輸送時の危険性クラス
  - ・ ADR, IMDG, IATA
    - ・ Class 8 Corrosive Substances.
    - ・ Label 8
- ・ 容器等級

- ・ ADR, IMDG, IATA II
- ・ 環境有害性 :
  - ・ 海洋汚染 なし
- ・ 使用者のための特別予防措置 警告：腐食性物質
  - ・ ハザード識別番号(ケムラーコード) : 80
  - ・ EMS 番号 : F-A, S-B
  - ・ 隔離上の分類 アルカリ類
  - ・ 積載区分 B
  - ・ 収納コード SW2 Clear of living quarters.
- ・ MARPOL 付属書 II および IBC Code によるバラ積み輸送  
適用されない。
- ・ 輸送/追加情報
  - ・ ADR
    - ・ 数量限定 (LQ) 1L
    - ・ 予想数量 (EQ) Code:E2  
内部包装あたりの最大純量：30 ml  
外包装あたりの最大純量：500 ml
    - ・ 輸送区分 2
    - ・ トンネル制限コード E
  - ・ IMDG
    - ・ 数量限定 (LQ) 1L
    - ・ 予想数量 (EQ) Code:E2  
内部包装あたりの最大純量：30 ml  
外包装あたりの最大純量：500 ml
  - ・ 国連 (UN)「規範規制」 UN 1760 CORROSIVE LIQUID, N. O. S. (POTASSIUM HYDROXIDE), 8, II

## 15 適用法令

- ・ 該当物質もしくは混合物に特有な安全、健康および環境に関する規制
  - ・ 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（化審法）
    - ・ 一般化学物質
 

1332-77-0	ホウ酸カリウム	
50-70-4	D-グルシトール	8-50
1310-58-3	水酸化カリウム	1-369
    - ・ 一般化学物質の生体分解および生体濃縮
 

50-70-4	D-グルシトール	
---------	----------	--
  - ・ PRTR
    - ・ 第一種指定化学物質
 

1332-77-0	ホウ酸カリウム	
-----------	---------	--
  - ・ 毒物及び劇物取締法
    - ・ 劇物

- 1310-58-3 水酸化カリウム
- ・ 労働安全衛生法
    - ・ 表示・通知対象物質（別表第九）  
1310-58-3 水酸化カリウム 316
  - ・ 指令 2012/18/EU
    - ・ 危険物質名（別表 1） 該当する成分はなし。
  - ・ 化学物質安全性評価（CSA） CSA を実施していない。

## 16 その他の情報

上記情報は、本製品に特化して安全性の要求を記したものであり、現時点での当社の知識を元に作成されています。しかしながら、他の製品への適用を保証するものではなく法的に有効な契約関係を構築するものでもありません。